

# 景観学習(山口大学教育学部附属小学校)

山口大学教育学部附属山口小学校から依頼を受け、平成19年7月10日、総合学習の時間に、県の職員を派遣して景観学習を行いました。

子ども達は、この講座やその後の総合学習の取組を通じて、日ごろ目にする景色を自分たちが住む街の景観として捉え、関心を持つことができるようになりました。

具体的には、一の坂川、中央公園、ビックウェーブ、サビエル記念公園、瑠璃光寺、古熊神社、雪舟庭、木戸公園、亀山公園、パークロード、世界の森公園など、身の周りの心地よい景観を見つけています。

子ども達が発見した、子どもの視点からの景観を皆さんも共に感じてみませんか。

○実施年月日：平成19年7月10日（火）

○場 所：山口大学教育学部附属山口小学校 5年2組

○内 容：景観を五感で感じてみよう

## ○景観学習の流れ

- (1) 県の取組について
- (2) 景観クイズ
- (3) 五感体験「実際にやってみよう」
- (4) グループ発表「好きな○○」、「嫌いな○○」
- (5) 講評

## ○景観学習の状況

- (1) 県の取組について



(2) 景観クイズ



(3) 五感体験「実際にやってみよう」



(4) グループ発表「好きな○○」、「嫌いな○○」



(5) 講評



日ごろ、見慣れているふるさと山口の景色を景観という新たな視点で見つめ直したとき、いつもは気が付くことのないすばらしさが見い出せるのではないかと考え、取り組みました。

その結果、たくさんのすばらしさを見つけることができ、このすばらしさをぜひ未来へ残したいという思いを持ちました。

そこで、地域みんなで協力してこの景観を残していったり、山口に来られた人に山口のすばらしさを知ってもらったりしたいと考え、

自分達が発見した山口のすばらしさをまとめました。

山口大学教育学部附属山口小学校 5年2組 担任 渡壁 誠